

## 令和7年度北上市ひきこもり地域支援センター事業研修会 開催要項

### 1 目的

文部科学省の調査では、令和6年度の「不登校」の児童・生徒は全国に約35万4千人とされています。また、内閣府の調査では「ひきこもり」の状態にある方は約146万人（令和4年11月調査時点）と推計されており、不登校やひきこもりの状態にある方やその家族だけでなく、生きづらさを抱え孤立や孤独を感じながら地域で生活している方々は増加傾向にあります。

このような状態は、社会環境の変化等により誰にでも起こりうるもので、当事者個人や家族等の問題だけではなく、地域全体で考えるべき課題となっています。

本研修会では、地域で暮らす誰もがその人らしく生活することができるよう、ひきこもりや不登校についての基本的な理解を深め、ひきこもり等の状態にある方への関わり方や支援について学ぶことを目的に開催します。

### 2 主催

社会福祉法人北上市社会福祉協議会

### 3 共催

北上市ひきこもりネットワーク協議会

### 4 日時

令和8年2月3日（火）午後1時30分～午後4時（受付開始：午後1時）

### 5 会場

日本現代詩歌文学館 講堂

（住所：岩手県北上市本石町2-5-60 電話：0197-65-1728）

### 6 内容

（1）市内で行われている不登校・ひきこもり支援の取り組み紹介（午後1時35分～午後1時50分）

（2）活動発表（午後1時50分～午後2時20分）

発表者：労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 北上笑いのたね事業所

所長 後藤誠子氏

北上市内で居場所運営等のひきこもり支援を行っている北上笑いのたね事業所の活動等をご紹介いただきます。

（3）講演（午後2時30分～午後3時50分）

演題：「ひきこもりの新たな理解～それぞれの歩みに寄り添う～」

講師：白梅学園大学

名誉教授 長谷川俊雄氏

（厚生労働省「ひきこもり支援に係る支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」

検討委員会委員長）

令和7年1月に厚生労働省「ひきこもり支援に係る支援ハンドブックの策定に向けた調査研究事業」において、「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤～」が策定され、改めてひきこもり支援の対象者や目指す姿等が示されました。これからひきこもり支援の考え方やひきこもりへの理解を深め、地域や支援者ができるより良い支援の方法等について考えます。

（4）質疑応答（午後3時50分～午後4時）

7 参加対象

- (1) 不登校・ひきこもり支援について関心のある方
- (2) 不登校・ひきこもり支援者、福祉関係者
- (3) 行政、教育関係者

8 参加費

無料

9 定員

200名（先着順）

10 参加申込み方法等

令和8年1月29日（木）17時までに下記の申込先まで電話またはFAX、Mail、Google フォームのいずれかの方法でお申込みください。

お申込みの際は、①氏名（ニックネーム可）、②連絡先（電話番号またはメールアドレス）、③所属機関（個人の場合は不要）、④お立場（a. ひきこもり等の当事者、b. ひきこもり等の経験者、c.当事者や経験者の家族、d. 支援者、e. 行政関係者、f. 教育関係者、g. その他関心のある方、h.回答しない）をお知らせください。

11 その他

- (1) 感染症まん延防止のため、体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。
- (2) 参加者の個人情報は、研修会の運営にのみ利用するものです。
- (3) 混雑が予想されるため、当日は公共交通機関のご利用または乗り合いでの参加をお願いします。

なお、お車でお越しの場合は、会場建物西側の駐車場をご利用ください。

（参考）駐車場について：<https://www.shiikabun.jp/access/access/>

12 申込み及び問い合わせ先

社会福祉法人北上市社会福祉協議会相談支援課

電話 72-6074 FAX 64-7580

Mail : [kurashijiritsu@gol.com](mailto:kurashijiritsu@gol.com)

Google フォーム ⇒ <https://forms.gle/Mj8PW1Vea3JknJSa6>

